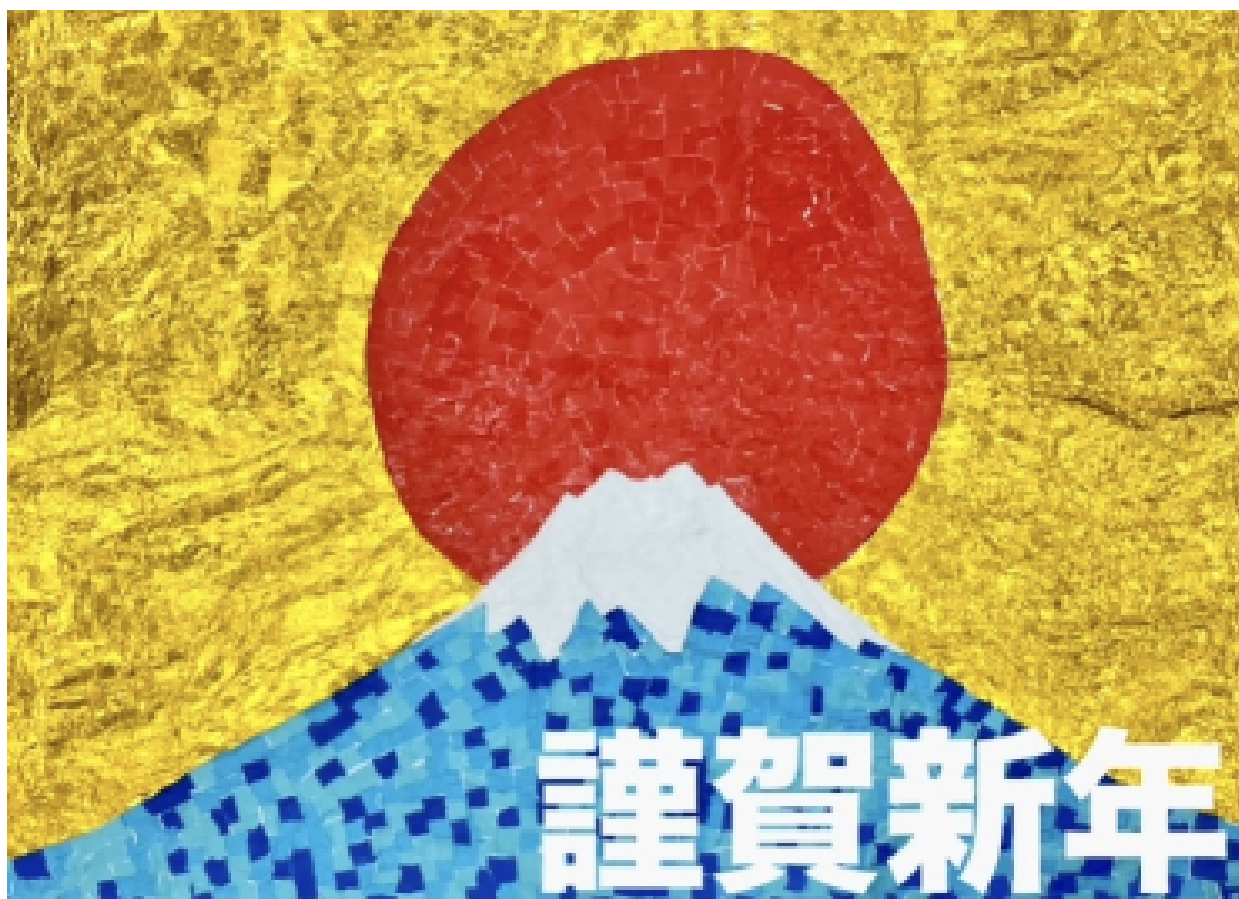


医療法人勢成会

井口野間病院

NEWS LETTER

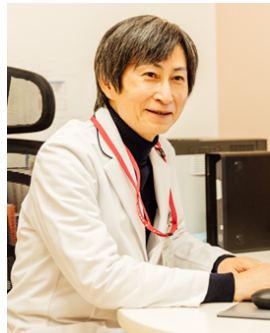
Vol.26



特集

- 部署紹介Part.1（医事課）
- 秋祭り
- 部署紹介Part.2（外来）
- リハビリテーション
- バレーボール大会
- アルコールリハビリテーションプログラム

新年のご挨拶



院長 杉原 弘治

新年明けましておめでとうございます。地域の皆様のご支援により、昨年は当院が大きく飛躍を遂げた1年間でした。心と脳の疾患治療のみならず、心身のリハビリテーション体制の充実が、当院の強みであります。

運悪く疾患にみまわれた地域の皆様の回復の一助になるよう専心してまいった事を、ご評価頂き誠にありがとうございます。本年も引き続き、地域の皆様とともに歩み、地域の皆様の心と脳の健康を守るよう職員一同微力の限りを尽くしてまいります。引き続き、ご指導ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



医事課とは

医事課は、病院運営の要となる部署であり、患者様の受付から診療費の請求、保険手続き、診療報酬請求、統計業務など、医療事務全般を担っています。病院の「顔」として患者様と最初に接する重要な窓口でもあり、病院経営を支える裏方としても欠かせない存在です



主な業務内容

- 受付業務：外来・入院患者様の受付、電話対応など
- 会計業務：診療費の計算・請求、保険者への診療報酬請求（レセプト作成）、患者様への説明
- 診療報酬請求業務：診療内容をもとに正確なレセプトを作成し、保険者へ提出。病院の収益確保に直結する重要な業務です。
- 書類管理・発行：診断書や証明書など各種書類の管理・発行
- 他部署との連携：医師・看護師など医療スタッフとの情報共有や連携を図り、円滑な病院運営を支援
- 患者対応：患者様やご家族への丁寧な説明・案内対応などを行います



医事課の役割の意義

- 病院の経営を支える収益管理の中心
- 法令・制度改正への迅速な対応
- 他部署との連携によるチーム医療の推進
- 医療現場の効率化とサービス向上



医事課で働く人に求められるスキル

- 医療事務の専門知識（診療報酬制度、保険制度など）
- コミュニケーション能力（患者様・医療スタッフとの連携）
- 正確性・迅速性・柔軟性
- 法令・制度への理解と対応力
- チームワーク



外来取り組み

当院外来部門では、患者様一人ひとりの健康をよりしっかりとサポートするため、新しい取り組みを行っています。



毎月の定期採血

対象：特定のお薬を服用している外来患者様
例：ハロペリドール、バルプロ酸ナトリウムほか全11種類
内容：血液中の薬物濃度を測定し、主治医が安全に治療を継続できるよう支援します。



情報管理と患者様への対応の強化

カルテにかかりつけ医療機関の情報を記録。
患者様とのコミュニケーションが増え、
外来看護師の役割も広がっています。



新規患者枠の拡大

以前よりも多くの患者様が相談や診察を受けやすくなりました。気になることや体調のことで悩んでいる場合は、気軽にご相談ください。



今年も大盛況！秋まつり開催



SPOT

屋台で美味しいひととき

飲食屋台

今年の屋台では、焼きそば、うどん、ホットドッグ、ポップコーン、ソフトドリンクなど、バラエティ豊かなメニューが並びました。衛生面にも十分配慮して、安心して楽しんでいただけるよう、細心の注意を払って準備を進めました。焼きそばやホットドッグの香ばしい匂いに誘われて、多くの来場者が屋台に足を運んでくれました。



01



02

SPOT

いつの時代も大人気

遊戯屋台

輪投げ、射的、ヨーヨー釣り、ピンボールなど、子供たちに大人気の遊戯屋台も大盛況でした。何度も並ぶ子どもたちの笑顔が会場を明るく照らしました。特に輪投げや射的では、集中して挑戦する子どもたちの姿が印象的で、成功した時の喜びの音が響き渡りました。楽しいゲームで、参加者みんなが素敵な思い出を作ることができました。



秋祭りを今年も開催しました

昨年に続き、今年も病院秋祭りを開催し、地域の皆さまに多数ご参加いただきました。今年は患者様も加わり、屋台の香りや遊戯ブースの賑わいの中、地域の方々と一緒に楽しいひとときを過ごしていただきました。

装飾も手作り



SPOT 03

お仕事体験コーナーが大人気！

お仕事体験

お子様を対象にした「お仕事体験」コーナーを開催しました。看護師と作業療法士のお仕事をテーマに、実際に聴診器を当ててみる体験や、リハビリで使う道具に触れてみる場面では、興味津々の表情を見せるお子様が多く、会場には笑顔があふれていました。医療のお仕事について楽しく知っていただくことができました。



04 SPOT

充実したラインナップ

キッズコーナー

秋祭りのキッズコーナーでは、手作りお面やチャーム作り、ボディシールが大人気で、子どもたちは完成した作品を見せ合いながら楽しんでいました。ボールプールや滑り台のあるキッズスペースも賑わい、元気いっぱいの笑顔があふれました。さらに、ビンゴ大会も開催され、子どもたちの歓声が響く大盛り上がりの時間となりました。

秋祭りを終えて・・・

今年の秋祭りでは、普段なかなか病院に触れる機会のない地域の皆さまにも、病院の雰囲気を楽しんでいただきました。患者様も参加され、地域の方や子どもたちとの交流が広がり、笑顔あふれる一日となりました。

病院と地域をつなぐ大切な機会として、今後も多くの方に楽しんでいただける秋祭りを目指してまいります。



当院はリハビリテーションに力を入れています！



広々とした快適なリハビリテーションスペースに、物理療法機器や運動機器、トレーニングマシンを完備。理学療法士・作業療法士・言語聴覚士がお一人お一人に合った実践的な訓練を行います。整形外科医も勤務しており定期回診を行っています。



日常生活で欠かせないトイレ動作や入浴動作、調理などの訓練も行っています。

今回は、実際にリハビリをしている患者様の声をお届けします！



骨盤骨折後の20代女性 (双極性障害)

(もう車椅子の生活だと言われていたから...)

自分で思っていたより結構回復して、リハビリ頑張ってた良かったです。

思うように進まなくて辛い時はあったけどコツコツと続けたら出来るようになって良かった。

担当のPTは話しやすく担当になってくれて良かった。

精神科で、リハビリが出来て、福岡市内の都会にあって、外に出て練習している人もいます。

私も買い物や食事に時々行けるし井口野間病院は他の病院より良いと思いました。点数は120点！満足です。

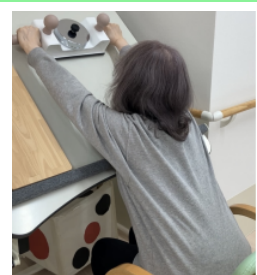
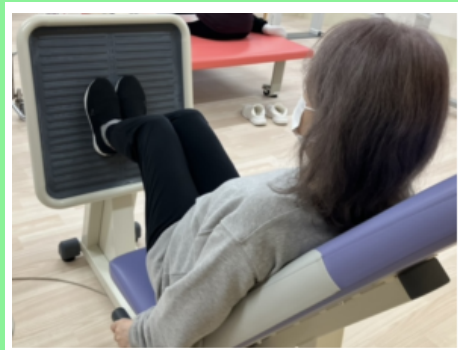
リハビリ期間：約2カ月半



満足度120%!

末梢神経障害の50代女性 (アルコール依存症)

「体も痛いし最初は出来ない事ばかりで、やっても出来なかった時が辛くてやさぐれた時期もあった。でもPTの先生が同じ方向をみて同じ歩調で付き合ってくれて、だから先生とタッグを組んだ気持ちで自分も(出来ないけどやってみよう)って思うようになって、それからは気負わずにやってきた。リハビリの無い時も、まだ朝一はつらかったりするけど自分で自主トレするようになった。(リハビリ生活をふり返って)90点かな。まだ家に帰るまでにもう少し上げたいからその余白を残しての90点(笑)。



満足度90%!



お酒との付き合い方、見直してみませんか？

アルコール依存症は自分には関係のない病気でしょうか？

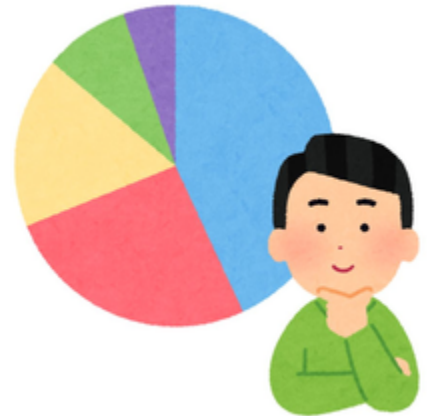
- ・ お酒をほどほどに飲むのが難しい
- ・ 深酒の後体調を整えるために、迎え酒をしないとイケなかった
- ・ 飲酒をしていたためにあなた自身か他のだれかがケガをしたことがある
- ・ あなたの周りの人からあなたの飲酒について心配されたり、
飲酒量を減らすように言われたことがある
- ・ 飲酒後罪悪感や自責の念にかられたことが複数回ある

上記のようなことに悩んでいませんか？



厚生労働省が公表している統計では・・・

- ・ アルコール依存症生涯有病者数：107万人
 - ・ アルコール依存症疑い：292万人
 - ・ 問題飲酒者：593万人
 - ・ 生活習慣病のリスクを高める飲酒者：1036万人
- そのうち医療機関で治療されている人：5万人



そもそも適量とはどれくらいの量を指すの？

- ・ 節度ある飲酒：2ドリンク、純アルコール20 g
(女性や飲酒後すぐに顔が赤くなる方、高齢者：1ドリンク、純アルコール10 g)
- ・ 生活習慣病のリスクを高める量：4ドリンク、純アルコール40 g
(女性や飲酒後すぐに顔が赤くなる方、高齢者：2ドリンク、純アルコール20 g)

食事の単位はカロリー、お酒の単位はドリンクです。

◎2ドリンクの目安；ビール中ビン1本（5%500ml）、缶チューハイ1缶（7%350ml）

日本酒1合（15%180ml）、ワイングラス2杯弱（12%200ml）

ドリンクの計算の仕方：お酒の量（ml）×アルコール度数（%）×アルコール比重（0.08）

当院ではアルコール依存症の治療を行っています

これまでの飲酒について振り返り、お酒が与える影響について一緒に学んでいきましょう。まず、あなたやあなたの周りの方のお酒の飲み方を相談してみることから始めてみませんか？





バレーボール大会



2025年8月23日、日本精神科看護協会福岡県支部バレーボール大会が開催され、当院チームも参加しました。大会では7チーム中5位の結果となりましたが、普段あまり関わる機会のない他部署の職員と交流でき、部署の垣根を超えた新たな絆を築く貴重な機会となりました。

何より、業務中では味わえないチームワークやコミュニケーションを深められたことが大きな収穫でした。次回大会は5月頃に予定されており、チーム一丸となって練習に励み、楽しみながらより良い結果を目指して取り組んでいきます。

診療案内

■診療科目／精神科・診療内科（198床）

1病棟 急性期治療病棟 46床 / 2病棟 急性期治療病棟 57床 / 3病棟 精神科病棟 40床 / 4病棟 認知症治療病棟 55床

■診療時間／平日：9:00～12:30 ・ 13:30～17:00

■面会時間／平日：14:00～16:00（予約制）



アクセス

- 天神から西鉄バス51-52番系統で35分、快速151-152番系統で25分
 - 博多駅から西鉄バス64-65-67番系統で40分
- ※長住1丁目バス停で下車、すてっぷ大池通りの角を左折
- 野間大池バス停で下車、野間大池交差点を右方向、最初の信号を左折
- 西鉄高宮駅から車で約5分

井口野間病院 公式SNS

LINEライン



井口野間病院
【@503wubpo】

公式SNSよりいろいろな情報を配信しております。ぜひチェックしてみてください！

Instagram インスタグラム



井口野間病院
【@inokuchi_noma】



井口野間病院
【@step_inokuchi】



井口野間病院
【@daycare_inokuchi】

医療法人 勢成会



〒815-0074 福岡市南区寺塚1丁目3番47号

TEL:092-551-5301 FAX:092-553-8587

URL: <http://inokuchinoma.com>